

国際法外交雑誌

第118巻 第1号

2019年5月

論 説

- インターネット名誉毀損における結果発生地 上智大学教授 出口 耕 自 1
- 域外証拠収集に関する現代的考察
——ビデオリンクの利用と国家管轄権—— 一橋大学教授 竹 下 啓 介 25
- 核兵器不拡散条約第VI条における核軍縮交渉義務
——核兵器の威嚇または使用の合法性事件と核軍備競争の停止
および核軍備の縮小に関する交渉義務事件に照らして——
帝京大学准教授 喜 多 康 夫 51

研究ノート

- 核兵器の廃絶に向けた様々なアプローチ
——核軍縮を進める共通基盤としての透明性および検証可能性——
外務省軍備管理軍縮課長 今 西 靖 治 78
- ビッグデータ時代のプライバシー保護
——アメリカにおける現状と課題—— 大阪大学教授 長 田 真 里 100
- 国家による行政に対する投資条約制度の影響 北里大学准教授 猪 瀬 貴 道 120
- 国際倒産法に関する UNCITRAL の取組み 富山大学特命講師 小 池 未 来 144

資 料

- 2018年の国際司法裁判所裁判官補欠選挙の結果について
外務省国際法課長 濱 本 幸 也 168

国際法外交雑誌

第118巻 第2号

2019年8月

特集「国際社会における非拘束的文書の役割」

論 説

国際法委員会における成果文書の形式とその法的意味

国際法委員会委員 上智大学名誉教授 北京大学客員教授 村 瀬 信 也 1

国際裁判における非拘束的文書の役割と裁判所の機能

京都大学教授 酒 井 啓 亘 19

国際ビジネス紛争における「非拘束的文書」の拘束力

立教大学教授 早 川 吉 尚 49

ニューヨーク条約の問題点とその改正について

国士舘大学教授 中 村 達 也 72

国際環境法における科学的知見への対応と予防原則の意義

——気候工学活動に対する多数国間環境協定の評価を素材として——

立命館大学教授 西 村 智 朗 93

会 報

意見聴取の実施とご協力のお願ひ

計 報

国際法外交雑誌

第118巻 第3号

2019年11月

論 説

- ニューヨーク条約における仲裁合意の方式
——仲裁合意の書面性をめぐる諸問題と今後の展開——
広島修道大学准教授 中 林 啓 一 1
- インターネット時代の域外証拠収集に関する国際法
——公法/私法が交錯する最前線——
西南学院大学准教授 根 岸 陽 太 28
- 域外的な送達・証拠収集の実務に関する現代的考察 弁護士 池 田 綾 子 54

研究ノート

- 国際社会における非拘束的文書の役割
——実務における国際約束と非拘束的文書の区別・使い分け——
外務省国際法局条約課長 深 堀 亮 82

会 報

- 国際法学会2019年度(第122年次)研究大会 101
- 一般財団法人国際法学会評議員会
2018年度第2回(通算第19回)評議員会(臨時)～
2019年度第2回(通算第21回)評議員会(臨時)(電磁式) 134
- 一般財団法人国際法学会理事会
2018年度第4回(通算第35回)理事会～
2019年度第2回(通算第39回)理事会(臨時) 135
- 個別報告公募のお知らせ 139
- パネル公募のお知らせ 141
- 第6回小田滋賞選考経過及び授賞式の開催 143
- 第7回小田滋賞応募要領 146

国際法外交雑誌

第118巻 第4号

2020年1月

論 説

指標とランキングによるグローバル・ガバナンス

——製薬企業の医薬品アクセス貢献度ランキングを事例として——

名古屋大学教授 内 記 香 子
日本大学准教授 加 藤 暁 子

1

WTOにおける「法の支配」の虚像と実像

東京大学准教授 北 村 朋 史 21

ニューヨーク条約における仲裁適格の準拠法と公序

——競争請求を題材に——

大和大学講師 西 岡 和 晃 49

資 料

国連国際法委員会第71会期の審議概要

国際法委員会研究会 74

解説・日本の国際法判例（14）——2016(平成28)年——

「日本の国際法判例」研究会（第2期） 102

総 目 次